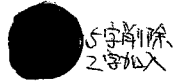




共通第11号様式(第17条第1項)



平成26年度 補助金等実績報告書

平成27年4月30日

函館市長 工藤 壽樹 様

住所 函館市柏木町2番17号
補助事業者 教育
団体名 函館日本語研究会 (JTS)
代表者氏名 会長 田中 慶子

補助事業等の名称 JTS外国人支援・交流事業

平成26年4月1日函企画をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	60,000	円
補助金等領収済額	金	60,000	円
補助金等領収未済額	金	0	円

補助事業等の実績書

名 称	J T S外国人支援、交流事業
開 催 期 日	平成26年4月1日～平成27年3月31日
開 催 場 所	函館市青年センター
主催者・共催者 および後援者等	函館日本語教育研究会（J T S）
参 加 人 員	のべ 1, 0 4 8 人
	（うち外国人参加人数 4 6 9 人）
事業者の概要	設立年月日 1 9 8 9 年 3 月
	構成人数 4 6 名
	団体の目的・主な事業 外国人に教える日本語教授法の研究とその実践を目的とする。 主な事業として日本語クラス日本語サロン交流行事を行う。
補助事業の内容	1 日本語クラス（中上級者対象）年間32回 2 日本語サロン（個別の日本語指導と文化交流）年間48回 3 交流行事（花見、ポットラックパーティー、日本語スピーチコンテスト）年間各1回
補助事業実施による効果	1 在住外国人の日本語学習の援助ができ各人が上達した。 サロン、交流行事により日本の文化や習慣の理解に促進の効果があつた。 2 市民参加の交流を通して国際理解を促進させる効果があつた。 3 交流行事を通して市民と外国人の共生の意識を育てる効果があつた。
備 考	

- (注) 1. この様式は、大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。（別紙も可）
3. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
団体自己資金	140,000	140,000	140,160	135,978	160	△4,022	
函館市補助金	60,000	60,000	60,000	60,000	0	0	
合 計	200,000	200,000	200,160	195,978	160	△4,022	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
謝礼	60,000	60,000	79,000	79,000	△19,000	△19,000	
旅費交通費	34,000	34,000	23,900	23,900	10,100	10,100	
教材費	30,000	30,000	7,918	7,918	22,082	22,082	
交流事業経費	21,000	21,000	16,848	12,666	4,152	8,334	食糧費4,182 対象外
事務経費	20,000	20,000	16,228	16,228	3,772	3,772	
使用料及び賃借料	10,000	10,000	35,500	35,500	△25,500	△25,500	
資料作成費	25,000	25,000	20,766	20,766	4,234	4,234	
合 計	200,000	200,000	200,160	195,978	△160	4,022	

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。

(共通第4号様式別添)

決算額内訳一覧

(収入の部)

(単位：円)

項目	本年度決算額		積算内訳	備考
		うち、 補助対象事業		
団体自己資金	140,160	135,978	会費 135,000 円 雑収入(寄付金) 978 円	
函館市補助金	60,000	60,000	函館市補助金 60,000 円	
合計	200,160	195,978		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。

(共通第4号様式別添)

決 算 額 内 訳 一 覧

(支出の部)

(単位：円)

項 目	本年度決算額		積算内訳	領収書 NO.
		うち 補助対象事業		
謝 礼	79,000	79,000	日本語クラス(中上級)講師謝礼@ 2,000×32回=64,000 研修会外部講師謝礼 15,000	NO. 1~4
旅費交通費	23,900	23,900	研修会外部講師の旅費	NO. 4
教 材 費	7,918	7,918	テキスト作成コピー 1,080 日本語サロン教材のコピー他 6,838	NO. 5~7 NO. 7~15
交流事業経費	16,848	12,666	<お花見交流事業> チラシコピー 2,020 <スピーチコンテスト事業> チラシコピー他 2,594 記念品代 5,000 地球まつり参加協賛 2,000 <ポットラック交流事業> チラシコピー他 1,052	NO. 16 NO. 16~18 NO. 19 NO. 19
事務経費	16,228	16,228	資料コピー 4,730 通信費(郵送料金) 5,400 消耗品費 6,098	NO. 19~21 (一部対象外経費) NO. 22~26、38 NO. 26 NO. 27、28
使用料及び賃借料	35,500	35,500	会場使用料 31,300 プロジェクター使用 4,200	NO. 28~37 NO. 37~39
資料作成費	20,766	20,766	活動記録作成経費 17,872 報告書作成印刷経費 2,894	NO. 40 NO. 40
合 計	200,160	195,978		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とする